

★ まちのわだい ★

松田忠一さんが瑞宝単光章を受章

7月19日、熊本県庁において、平成23年春の叙勲で消防功労者として「瑞宝単光章」を受章された松田忠一さん（原田）への伝達式が行われました。

松田さんは、宮原町消防団において副団長を2期8年、団長を1期4年務められ、その間、地域住民の安全の確保と消防団員の育成強化に尽力され、町の防災消火力の向上と消防団の発展に大きな貢献をされました。

松田さんは、「このような荣誉ある章をいただくことができましたのも、地域の皆さまや消防団の仲間、家族の支えのおかげです。これからも微力ながら皆さま方のお役に立てればと思います。」と受章の喜びを述べられました。



▲蒲島知事より伝達を受ける松田忠一さん（左）



▲受章を喜ぶ松田忠一さん（左）と妻の幸子さん（右）

氷川町と九地整 災害応援協定を締結

7月19日、氷川町と国土交通省九州地方整備局（九地整）との間で、「大規模災害時の応援に関する協定」の調印式が上益城郡嘉島町役場で行われ、藤本町長をはじめ県内2市6町の首長が出席しました。九地整とそれぞれの市町との間で大規模災害の発生が予想される場合や、発生した際に迅速な対応が出来るよう応援協定を結びました。

主な内容は、以下のとおりです。
①ヘリコプターによる被害状況の映像送信、②道路・河川復旧助言、③町が必要とする情報の提供、④応援部隊の人数や資材の調整など。

省九州地方整備局に 害時の応援に関する協定



▲協定を締結し固い握手



▲災害時の支援体制を強化

★ まちのわだい ★

氷川警察署協議会委員に氷川町から2人が委嘱

熊本県公安委員会は、6月1日付けで氷川警察署協議会員5人を新たに委嘱しました。

氷川町からは、源 喜美子委員（有佐）と古里 英二委員（新村）が委嘱され、任期は2年で3回まで再任が可能です。

主な活動は、年4回程度開催される定例会等に参加し、氷川警察署の業務全般にわたり、署長の諮問に応じるとともに、地域住民と警察署をつなぐパイプ役としての活動などがあります。



▲源 喜美子委員



▲古里 英二委員

災害時における応急対策活動に関する協定書締結

6月4日、役場庁議室において、氷川町と氷川町建設業協力会（坂井正美会長）との間で、「災害時における応急対策活動に関する協定書」が締結されました。

この協定は、氷川町に地震、台風、大雨などによる災害が発生し、または発生する恐れがある場合において、町と協力会との間に災害時における応急対策活動の協力について、必要な事項を定めるもので、この協定書に基づき、協力要請を行います。



▲協定書を交わす藤本町長と坂井会長（右）

楽しくプレー！「第5回氷川町ふれあい卓球大会」

7月10日、に竜北体育センターにおいて、氷川町ふれあい卓球大会（氷川卓球クラブ主催）が行われました。大会には、初心者の方から経験者の方まで30人の参加があり、ダブルスによる試合を行い、わきあいあいと楽しくプレーすることができました。

また、毎週火曜日・竜北体育センターで20時から練習会を行っていますので、参加希望の方は奥田哲夫（携帯電話 090-7386-9386）まで連絡ください。

結果は右のとおりです。

【クラス別 優勝者】

Aクラス	佐々木 貞行 鳥居 雪美
Bクラス	中川 亮一 畑野 美智代
Cクラス	濱田 達郎 佐藤 友宣



▲熱戦が繰り広げられました